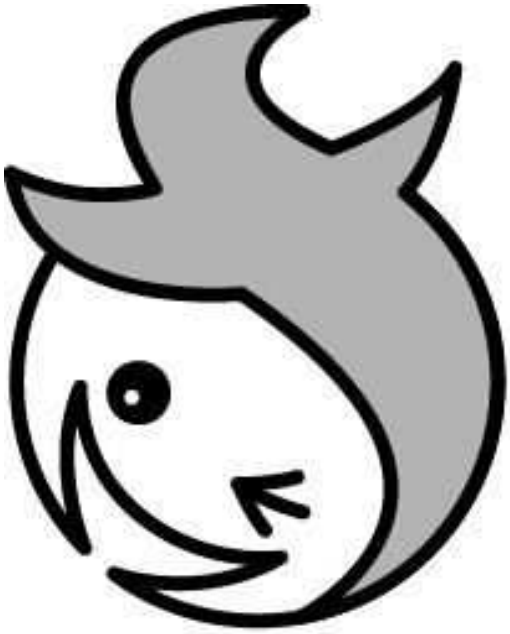
碧南市友好親善協会
総会議案書



令和７年度

HEKINAN SISTER CITY ASSOCIATION

令和７年度碧南市友好親善協会総会次第

日時　令和７年５月２４日（土）午前１０時～

場所　碧南市文化会館　３階　大会議室

１　開会のことば

２　会長あいさつ

３　祝辞

４　協議事項

第１号議案　令和６年度碧南市友好親善協会事業報告及び決算について

第２号議案　会長の交代について

第３号議案　令和７年度碧南市友好親善協会事業計画（案）及び予算（案）について

５　閉会のことば

＜交流会＞（３０分程度）

１　令和６年度碧南市中高生等海外派遣参加者からの報告

令和６年度碧南市友好親善協会事業報告書

１　会議

(1) 総会

日　時　　令和６年５月１９日（日）１０時～

場　所　　文化会館　大会議室

議　題　　令和５年度事業報告及び決算について

役員の改選について

令和６年度事業計画(案)及び予算(案)について

(2) 理事会

日　時　　令和６年４月２３日（火）１９時～

場　所　　市役所　会議室１

議　題　　令和５年度事業報告及び決算について

役員の改選について

令和６年度事業計画(案)及び予算(案)について

総会での役割分担について

２　エドモンズ市学生使節団受け入れ

日　程　　７月３０日（火）～８月８日（木）

使節団　　７名（エドモンズ市学生６名、引率教諭１名）

内　容　　市内でホームステイ。滞在期間中は、歓迎会、市長表敬訪問、碧南高校見学、抹茶・琴体験、和菓子作り体験、和紙作り体験、己書・フラワーアレンジメント体験、市内施設（碧南消防署、無我苑、碧南海浜水族館）見学、京都観光等

３　中高生等海外派遣（碧南市主催）

期　間　　８月１９日（月）～８月２９日（木）　１１日間

人　数　　８人（碧南市学生７人、引率教諭１人）

内　容　　一般家庭でホームステイ、エドモンズ市長表敬訪問、エドモンズ市及び近郊視察等

4　プーラ市（クロアチア）との交流事業

コンサートの開催

日　時　　１０月１９日（土）１７時３０分～１８時１５分

場　所　　林泉寺

人　数　　９６名

出演者　エリス・ロヴリッチ氏（プーラ市出身歌手）、トオヤマ　ウタコ氏（歌手）

内　容　　駐日クロアチア大使館主催のもと、クロアチア語の方言であるラビン語と日本語を組み合わせた曲によるコンサート

5　由仁町との交流

由仁町百足まつり訪問団派遣

期　間　　８月３日(土)～８月４日(日)

人　数　　４人(碧南市友好親善協会会員２人、市長、地域協働課長)

内　容　　夏まつり百足競走市長賞贈呈、町内施設見学等

6　豊田市小原地区（旧小原村）との交流事業

(1) 小原歌舞伎五月公演鑑賞

期　日　　５月２６日(日)

人　数　　２３人(協会員：２２人、事務局：１人)

内　容　　無形文化財である小原歌舞伎の鑑賞

(2) 小原四季桜まつり訪問

期　日　　１１月２４日（日）

人　数　　３１人（協会員：３０人、事務局：１人）

内　容　　四季桜まつり見学

7　国際理解講座

(1) 語学講座

講座名	開催日	時間	講師	受講者数
第１回韓国語で楽しい会話	9/7(土)～10/26(土)（全８回）	19 時 30 分～21 時	呉　貴子氏	24 名

第２回韓国語で楽しい会話	1/18(土)～3/25(土)（全８回）	19 時 30 分～21 時	呉　貴子氏	23 名
Eric 先生と ONLY ENGLISH NIGHT	2/4(火)～3/4(火)（全５回）	19 時 30 分～20 時 30 分	エリック　アンダーソン氏	14 名

(2) 国際理解講座

講座名	開催日	時間	講師	受講者数
パウラ先生とアートペインティング体験	6/8(土)	10 時～13 時	カキハラ パウラ氏	11 名
ちょこっとベトナム ことばとおりょうり（歴史・ことば編）	11/8(金)	19 時～20 時	フン テ トゥン氏	15 名

(3) ワールドクッキング

ちょこっとベトナム ことばとおりょうり（料理編）

日　時　　令和６年１１月９日（土）１０時～１３時

講　師　　フン　テ　トゥン氏

内　容　　フォー、揚げ春巻き調理体験

人　数　　１５名

８　多文化共生事業

(1) 日本語教室

ア 教室運営

期間等　　通年（毎週日曜日（不定休））１０時～１１時３０分

場　所　　碧南市文化会館、碧南市役所談話室

内　容　　日本語教室ボランティアによる在住外国人に対する日本語教室の開催

実　績　　累計開校数：３８回、累計受講者数：８４１名

イ 交流イベント

内　容　　日本語教室の生徒およびボランティアを対象とした交流イベント

	開催日	時間	内容	参加人数
防災講座	7/14(日)	10 時～11 時 30 分	避難所・避難経路の確認、防災食試食	25 名
防災フェスタ体験ツアー	11/10(日)	9 時～12 時	防災フェスタの各ブースを一緒に回り、防災について学ぶ	6 名

ウ 日本語教室ボランティア会議

	開催日	時間	内容	参加人数
第１回	4/14(日)	11 時 30 分～12 時 30 分	教室の現状に関する情報共有、教室イベントについて	11 名
第２回	10/6(日)	11 時 30 分～12 時 30 分	教室の現状に関する情報共有、防災講座について、先生向け講座の開催について	11 名
第３回	3/2(日)	11 時 30 分～12 時 30 分	教室の現状に関する情報共有、他市教室に関する情報共有、初期日本語教室について	13 名

(2) 市内在住外国人との交流

元気ッス！へきなん踊り連への参加

日　時　７月２７日（土）

場　所　碧南市役所前道路

内　容　元気ッス！へきなんにて踊り連にエントリーし、日本語教室の生徒やその他市内在住外国人と共に踊った。

参加者　約４０名

(3) ハロウィンウォークへの参加

日　時　１０月２７日（日）１３時～１５時

場　所　碧南市役所庁舎１階正面玄関前

内　容　仮装をしたボランティアがお菓子を配った。

参加者　１２名

来場者　６３０名

9　ボランティアの育成、研修会

(1) ボランティアミーティング

在住外国人との交流の輪を広げていくため、協会ボランティアの方々中心にイベントや講座の企画・実践

交換会	開催日	時間	内容	参加者数
第１回	6/19(水)	19 時～20 時	エドモンズ学生使節団ウェルカムパーティー、元気ッス！へきなん打ち合わせ	９名
第２回	10/9(水)	19 時～20 時	ハロウィンウォーク打ち合わせ	５名

(2) にほんごの教え方講座～はじめて日本語を学ぶ外国人とのコミュニケーションの秘訣！～開催

日　時　令和７年３月１６日（日）１３時～１５時３０分

講　師　和田貴子氏（一般社団法人 HORIZOPIC 代表）

内　容　はじめて日本語を学習する外国人への効果的な教え方、コミュニケーションの取り方

参加者　１９名

１０　機関紙の発行

友好親善協会機関紙第３５号の発行

配布先　　会員、講座参加者、姉妹友好都市等

発行日　　令和７年３月２０日（木）　６００部

内　容　　令和６年度活動報告、協会事業参加者の声、日本語教室参加者の声
協会情報（新年度会員募集等）

令和６年度碧南市友好親善協会決算

（収入の部）　　単位（円）

科　目	予算額 (a)	決算額 (b)	対比増減 (b)-(a)	説　明
1　会費収入	400,000	398,000	△ 2,000	
(1) 団体会費	150,000	110,000	△ 40,000	
(2) 個人会費	250,000	288,000	38,000	
2　補助金等収入	2,792,000	2,312,796	△ 479,204	
(1) 市補助金	1,450,000	1,450,000	0	事務員賃金、国際理解講座、来碧者受入等
(2) 市委託料	1,342,000	862,796	△ 479,204	姉妹都市・友好都市交流委託
3　参加者負担金収入	200,000	330,000	130,000	
(1) 参加費	200,000	330,000	130,000	講座等参加者からの参加費収入
4　寄付金収入	1,000	0	△ 1,000	
(1) 寄付金	1,000	0	△ 1,000	協会への寄付
5　雑収入	2,000	5,179	3,179	
(1) 預金利息	1,000	1,179	179	預金利息
(2) その他	1,000	4,000	3,000	その他の収入
6　繰越金	787,991	787,991	0	
(1) 繰越金	787,991	787,991	0	前年度からの繰越金
合　計	4,182,991	3,833,966	△ 349,025	

（支出の部）　　単位（円）

科　　目	予算額 (a)	決算額 (b)	対比増減 (b)-(a)	説　　明
1　事務費	1,790,000	1,539,757	△ 250,243	
(1) 事務管理費	1,740,000	1,502,732	△ 237,268	
事務員賃金等	1,350,000	1,360,566	10,566	事務員賃金、労働保険料、事務員研修旅費等
印刷製本費	40,000	0	△ 40,000	総会資料、事業案内、封筒等印刷費
通信運搬費	250,000	137,179	△ 112,821	電話回線、インターネット利用料、郵送料等、振込手数料
備品購入費	50,000	0	△ 50,000	事務用備品
消耗品費	50,000	4,987	△ 45,013	事務用消耗品、コピー用紙等
(2) 会議費	50,000	37,025	△ 12,975	総会、理事会開催費等
2　事業費	2,382,000	1,376,754	△ 1,005,246	
(1) 姉妹都市学生使節団受入	900,000	592,882	△ 307,118	歓迎会、施設見学
(2) 姉妹都市使節団受入	0	0	0	エドモンズ使節団受入費用
(3) 姉妹都市派遣団派遣	50,000	12,332	△ 37,668	中高生等海外派遣団手土産等
(4) 姉妹都市交流	185,000	61,022	△ 123,978	姉妹都市派遣体験記作成等
(5) 由仁町交流	200,000	188,560	△ 11,440	夏まつり訪問旅費等
(6) 豊田市小原地区（旧小原村)交流	7,000	8,000	1,000	小原歌舞伎鑑賞、四季桜まつり訪問
(7) 国際理解講座	400,000	218,118	△ 181,882	
文化講座	300,000	176,500	△ 123,500	講師料、テキスト作成費等
ﾜｰﾙﾄﾞｸｯｷﾝｸﾞ	100,000	41,618	△ 58,382	講師料、食材費等
(8) 多文化共生	300,000	158,780	△ 141,220	
日本語教室	200,000	128,036	△ 71,964	教材購入、テキスト印刷、子ども日本語教室支援等
外国人との交流会	100,000	30,744	△ 69,256	在住外国人との交流費等
(9) ボランティア育成・研修会	130,000	22,000	△ 108,000	研修会への参加支援、ボランティア活動支援等
(10) 国際貢献活動支援事業	10,000	0	△ 10,000	国際貢献活動に対する支援
(11) 来碧者受入れ	30,000	0	△ 30,000	碧南市友好親善協会訪問者賄い等
(12) 友好親善奨励金	10,000	0	△ 10,000	協会奨励金
(13) 友好親善協会啓発	160,000	115,060	△ 44,940	
印刷製本費	150,000	97,020	△ 52,980	協会機関紙等作成
協会啓発費	10,000	18,040	8,040	啓発グッズ作成費等
3　予備費	10,991	0	△ 10,991	
計	4,182,991	2,916,511	△ 1,266,480	

収入	支出	差引残額	備考
3,833,966	2,916,511	917,455	令和７年度へ繰越

監　査　報　告　書

令和６年度碧南市友好親善協会収支決算について、現金出納簿並びに関係書類を照合し、監査した結果、本決算が適正であることを認めます。

令和７年４月２３日

碧南市友好親善協会

監事　　加藤　孝雄

監事　　原田　孝司

令和７年度碧南市友好親善協会役員名簿（案）

	顧　問	小池　友妃子	（碧南市長）
1	会　長	金沢　　宏治	（元碧南市副市長）
2	副会長	鈴木　　泰博	（碧南商工会議所副会頭）
3	副会長	長田　　良次	（碧南文化協会）
4	理　事	神谷　　葉子	（碧南市女性団体連絡協議会）
5	理　事	森田　　雅也	（碧南ロータリークラブ）
6	理　事	小林　　晃三	（碧南ライオンズクラブ）
7	理　事	杉浦　　慶樹	（碧南青年会議所）
8	理　事	加藤　　秀樹	（碧南工科高等学校）
9	理　事	梨子田　美保	（碧南高等学校）
10	理　事	角谷　　和馬	（ＨＥＸＰＯ　ＳＴＡＦＦ）
11	理　事	榊原　由美子	（友好親善ボランティア）
12	理　事	石川　　実	（日本語教室ボランティア）
13	理　事	高橋　恵美子	（ＨＳＣＶ）
14	理　事	鎌谷　　祥行	（碧南市教育委員会学校教育課長）
15	理　事	山田　　昌宏	（碧南市市民生活部長）
16	監　事	加藤　　孝雄	（衣浦三水会）
17	監　事	原田　　孝司	（あいち中央農業協同組合）

令和７年度碧南市友好親善会事業計画（案）

１　会議

(1) 理事会

４月２３日（水)、その他開催の必要があると認めるとき

(2) 総会

日　時　　５月２４日（土）　１０時から（９時３０分受付開始）

場　所　　碧南市文化会館　３階　大会議室

議　題　　令和６年度事業報告及び決算について

会長の交代について

令和７年度事業計画（案）及び予算(案)について

２　エドモンズ市学生使節団受入（碧南市からの受託事業）

※エドモンズ市からの申し出により中止

３　中高生等海外派遣（碧南市主催）

※エドモンズ市からの申し出により中止

４　プーラ市（クロアチア）との交流事業

令和４年度に初めて行ったユライドブリラ大学プーラ（プーラ大学）とのオンライン交流会を開催予定

５　由仁町

由仁町夏まつり百足競争参加チーム派遣

派遣先　　由仁町

時　期　　８月３日（日）

内　容　　百足競争への参加チームを募り、派遣予定

碧南市長賞の贈呈も併せて実施

6　豊田市小原地区（旧小原村）

(1) 小原歌舞伎五月公演鑑賞

時　期　　５月２５日（日）

内　容　　無形文化財である小原歌舞伎鑑賞

(2) 四季桜まつり訪問

時　期　　１１月２３日（日）（予定）

内　容　　四季桜まつり見学

7　国際理解講座

(1) 語学講座

時　期　　未定

内　容　　各種語学講座（韓国語、英会話、その他の言語）

(2) 文化講座

時　期　　未定

内　容　　各種文化講座（ベトナム講座等）

(3) ワールドクッキング

時　期　　令和７年６月２８日（土）

内　容　　韓国料理講座（キンパ、イカキムチ、わかめスープ）

8　多文化共生事業

(1) 日本語教室

内　容　　在住外国人に対し、ボランティアによる日本語教室の開講

(2) 外国人との交流会

内　容　　相互理解を深めるための在住外国人と地域住民との交流会等開催に対する支援

9　ボランティアの育成、研修会

ボランティア育成のための各種研修会及び講座等の情報提供、参加費補助等

１０　国際貢献活動支援事業

学校・団体等が国際貢献として実施する活動に対する情報提供及び支援

１１　来碧者受け入れ

姉妹都市・友好都市等からの訪問者の受け入れ

１２　友好親善協会啓発事業

(1) イベント参加によるＰＲ活動等

(2) 市民活動センターを利用しての情報発信

(3) Facebook、インスタグラムを活用した情報発信

(4) 協会啓発物品の製作・販売

１３　国際交流団体との連絡調整

内　容　　愛知県国際交流協会及び他市町国際交流協会との連絡、情報交換の実施

１４　機関紙の発行

内　容　　年１回（協会活動紹介、会員募集、ボランティア募集等）

令和７年度碧南市友好親善協会予算（案）

（収入の部）　　単位（円）

科　目	予算額 (a)	前年度予算額 (b)	対比増減 (a)-(b)	説　明
1　会費収入	400,000	400,000	0	
(1) 団体会費	150,000	150,000	0	
(2) 個人会費	250,000	250,000	0	
2　補助金等収入	1,658,000	2,792,000	△ 1,134,000	
(1) 市補助金	1,450,000	1,450,000	0	事務員賃金、国際理解講座、来碧者受入等
(2) 市委託料	208,000	1,342,000	△ 1,134,000	姉妹都市・友好都市交流委託
3　参加者負担金収入	200,000	200,000	0	
(1) 参加費	200,000	200,000	0	講座等参加者からの参加費収入
4　寄付金収入	1,000	1,000	0	
(1) 寄付金	1,000	1,000	0	協会への寄付
5　雑収入	2,000	2,000	0	
(1) 預金利息	1,000	1,000	0	預金利息
(2) その他	1,000	1,000	0	その他の収入
6　繰越金	917,455	787,991	129,464	
(1) 繰越金	917,455	787,991	129,464	前年度からの繰越金
合　計	3,178,455	4,182,991	△ 1,004,536	

（支出の部）　　単位（円）

科　　目	予算額 (a)	前年度予算額 (b)	対比増減 (a)-(b)	説　　明
1　事務費	1,590,000	1,790,000	△ 200,000	
(1) 事務管理費	1,540,000	1,740,000	△ 200,000	
事務員賃金等	1,100,000	1,350,000	△ 250,000	事務員賃金、労働保険料、事務員研修旅費等
印刷製本費	40,000	40,000	0	総会資料、事業案内、封筒等印刷費
通信運搬費	250,000	250,000	0	電話回線、インターネット利用料、郵送料等、振込手数料
備品購入費	100,000	50,000	50,000	事務用備品
消耗品費	50,000	50,000	0	事務用消耗品、コピー用紙等
(2) 会議費	50,000	50,000	0	総会、理事会開催費等
2　事業費	1,438,000	2,382,000	△ 944,000	
(1) 姉妹都市学生使節団受入	0	900,000	△ 900,000	歓迎会、施設見学
(2) 姉妹都市使節団受入	0	0	0	エドモンズ使節団受入費用
(3) 姉妹都市派遣団派遣	0	50,000	△ 50,000	中高生等海外派遣団手土産等
(4) 姉妹都市交流	0	185,000	△ 185,000	姉妹都市派遣体験記作成等
(5) 由仁町交流	200,000	200,000	0	夏まつり訪問旅費等
(6) 豊田市小原地区（旧小原村）交流	8,000	7,000	1,000	小原歌舞伎鑑賞、四季桜まつり訪問
(7) 国際理解講座	500,000	400,000	100,000	
文化講座	300,000	300,000	0	講師料、テキスト作成費等
ﾜｰﾙﾄﾞｸｯｷﾝｸﾞ	200,000	100,000	100,000	講師料、食材費等
(8) 多文化共生	350,000	300,000	50,000	
日本語教室	250,000	200,000	50,000	教材購入、テキスト印刷、子ども日本語教室支援等
外国人との交流会	100,000	100,000	0	在住外国人との交流費等
(9) ボランティア育成・研修会	130,000	130,000	0	研修会への参加支援、ボランティア活動支援等
(10) 国際貢献活動支援事業	10,000	10,000	0	国際貢献活動に対する支援
(11)来碧者受入れ	30,000	30,000	0	碧南市友好親善協会訪問者賄い等
(12)友好親善奨励金	10,000	10,000	0	協会奨励金
(13)友好親善協会啓発	200,000	160,000	40,000	
印刷製本費	150,000	150,000	0	協会機関紙等作成
協会啓発費	50,000	10,000	40,000	啓発グッズ作成費等
3　予備費	150,455	10,991	139,464	
計	3,178,455	4,182,991	△ 1,004,536	

碧南市友好親善協会会則

（目　的）

第１条　この協会は、国内外の都市との市民相互の友好親善を深めるとともに、教育、文化、産業等に関する市民主体の交流活動の促進、多文化社会における市民間の相互理解の推進及び国際社会の発展に寄与することを目的とする。

（名　称）

第２条　この協会は、碧南市友好親善協会（以下「協会」という。）という。

（事　業）

第３条　協会は、第１条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

(1) 関係都市との友好親善の趣旨の普及

(2) 各種親善事業の計画及び実施

(3) 関係団体との連絡

(4) その他この協会の目的達成に必要なこと

（組　織）

第４条　協会は、第１条の目的に賛同する個人及び団体をもって組織する。

（役　員）

第５条　協会に次の役員を置く。

(1) 会　長　　１名

(2) 副会長　　５名以内

(3) 理　事　　若干名

(4) 監　事　　２名

（役員の選出）

第６条　前条の役員は、総会において選任する。

（役員の任期）

第７条　役員の任期は２年とし、再任を妨げない。

２　役員に選任された団体の代表者が、団体の代表者でなくなった場合は後任の当該団体の代表者が、継承して役員となる。

３　補欠により選任された役員の任期は、前任者の残任期間とする。

（役員の任務）

第８条　役員の任務は次のとおりとする。

(1) 会長は、協会を代表し、会務を総理する。

(2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは会長があらかじめ指名する副会長がその職務を代理する。

(3) 理事は、理事会において会務の運営に必要な事項を協議する。

(4) 監事は、会計その他の事務を監査する。

（顧　問）

第９条　協会に、顧問を置くことができる。

２　顧問は、会長が理事会に諮り委嘱する。

（会　議）

第１０条　会議は総会及び理事会とする。

２　総会は、会長が年１回以上これを招集する。

３　理事会は、必要に応じ、会長が招集する。理事会は第５条に掲げる役員をもって組織する。

４　総会及び理事会の議事は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

（総　会）

第１１条　総会は、次に掲げる事項を協議する。

(1) 予算の決定及び決算の認定

(2) 事業計画の決定及び事業報告

(3) 会則の制定又は改廃

(4) その他会長が必要と認めた事項

（理事会）

第１２条　理事会は、次に掲げる事項を協議する。

(1) 総会において決定された事項の運営

(2) 総会に付議すべき事項の審議

(3) 会員の入退会に関する事項

(4) その他会長が必要と認めた事項

（分科会）

第１３条　第３条に掲げる事業の遂行上必要と認めた場合、理事会に分科会を設置するこ

とができる。

２　分科会委員は、会長が会員の中から選任する。

（事務局）

第１４条　協会の事務を行うため、碧南市役所内に事務局を置く。

２　事務局は、次に掲げる事項を処理する。

(1) 会員の登録、管理に関する事項

(2) 会員の連絡、調整に関する事項

(3) 会計に関する事項

（経　費）

第１５条　協会の経費は、会費、補助金、寄付金及びその他の収入をもって充てる。

２　前項の会費は、年額１口1,000円とし、次の区分に応じて負担するものとする。

(1) 個人会員（１８歳以上）　１口以上

(2) 団体会員　１０口以上

（会計年度）

第１６条　協会の会計年度は、毎年４月１日に始まり翌年３月３１日をもって終わる。

（委　任）

第１７条　この会則の定めるもののほか、協会の運営について必要な事項は、会長が定める。

附　則

この会則は、平成２年４月２１日より施行する。

附　則

この会則は、平成４年６月２０日より施行する。

附　則

この会則は、平成２３年５月２２日より施行する。

附　則

この会則は、平成２４年７月１日より施行する。

碧南市の姉妹都市、友好都市

アメリカワシントン州エドモンズ市（昭和６３年４月５日姉妹都市提携）

昭和６１年１月に碧南市姉妹都市提携推進会議が発足し、政治・経済・文化面で指導的な立場にあるアメリカの西海岸の都市にしぼって検討することになりました。同年７月にアメリカワシントン州エドモンズ市より、碧南市との提携に関心があるとのことで、エドモンズ姉妹都市委員会委員長が来碧され、市内を視察されました。

その後、碧南市の青年がエドモンズ市にホームステイをしたり、小学校児童の作品交換などの交流が行われ、昭和６３年４月にエドモンズ市より姉妹都市提携調印団が来碧され、姉妹都市提携を調印しました。

北海道夕張郡由仁町（昭和６３年４月５日青年友好都市提携）

明治２８年に碧南市出身の加藤平五郎氏ほか１９名が、由仁町三川地区に入植しました。一行は故郷・三河にちなんで現在の三川地区を精根こめて切り開いてきました。

そうした先人たちのつながりの中で碧南市が市制４０周年を迎えるにあたり、訪問団が由仁町を訪れ、それらをきっかけに昭和６３年４月に青年友好都市提携が結ばれました。

愛知県豊田市小原地区（旧西加茂郡小原村、平成４年４月５日文化・スポーツ友好都市提携）

昭和２０年に碧南市出身の工芸美術家・藤井達吉が小原村へ疎開し、和紙工芸の指導を始めました。

そうしたつながりの中で昭和５０年に海と山のスポーツ親善交歓会「家庭婦人バレーボール交流会」が碧南市で開催され、その後はほぼ毎年実施されました。平成３年には「少年剣道交流会」も開催され、スポーツ交流が盛んになりました。

それらをきっかけに平成４年４月に文化・スポーツ友好都市提携を調印しました。

平成１７年４月１日、豊田市と合併。

クロアチア共和国プーラ市（平成１９年４月５日姉妹都市提携）

２００５年愛知万博で、クロアチア共和国が一市町村一国フレンドシップ事業相手国となったことが契機となり、コソル副首相から「是非ともクロアチア共和国の都市と姉妹都市提携を」との提案がなされました。姉妹都市提携に向けての取り組みを進める中で、日本大使館から３市を候補都市として紹介を受け、その後調査団を派遣するなどした結果、プーラ市を姉妹都市の第一候補として決定し、平成１９年４月５日に姉妹都市提携を調印しました。